

三菱オゾン高度浄水処理設備 Uチューブで省スペース化を実現

明石市殿 明石川浄水場（兵庫県）

処理水量：30,000m³/日
処理目的：トリハロメタン低減・カビ臭除去
オゾン発生量：2kg O₃/h×2台
供用開始：平成14年4月

オゾンによる 高度浄水処理について

明石川浄水場は明石川河川水を主要水源として昭和43年に開設されました。近年、特に夏場の水温上昇による水質悪化が原因となり、良質な水の安定供給のためトリハロメタン低減をはじめカビ臭除去や鉄・マンガンの低減を目的として、中オゾンによる高度浄水処理を導入しております。高度浄水処理はオゾン反応槽に特徴的なUチューブを採用しており省スペースの化を図っています。



▼ 本館

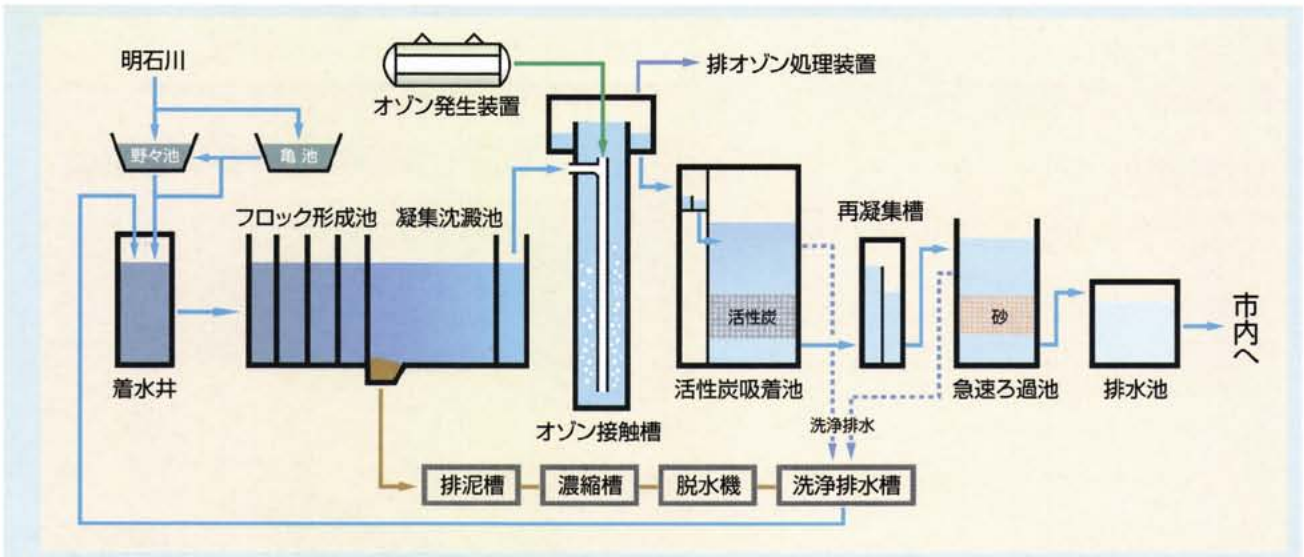
▲ 明石川浄水場全景



▼ オゾン接触槽（Uチューブ）



▲ 高度処理棟



▼ 空気圧縮機



▲ オゾン発生装置

▼ 排オゾン処理装置



▲ オゾン濃度測定装置



▲ 高度処理設備制御盤